

教えてください、あなたのことを。③2

クリーンむさしのを推進する会・武蔵野市議会議員
東京都武蔵野市 西園寺美希子 さん

つなげるつながる会員さん

Q 差し支えなければ、年齢、出身地を教えてください。

A 福島市出身、成年 58 歳です。性格もイヌタイプ？

Q ごみ問題に関心を持つようになったのは…？

A 90 年代にいわき市で高校教員をしていた時。生徒たちが食べられるもの（技術調理検定の余り）を平気で捨てているのを見て、もったいない文化を守らないとヤバイ！と思ったことがきっかけです。

Q 「ごみ・環境ビジョン21」に入会して下さったきっかけは？

A 40 代に入って遅い結婚をし、武蔵野市で家族との生活が始まりました。さて人生後半、何をやる…？ 当時大きな問題になっていた「大量消費・廃棄をやめる」「もったいない文化の復活」に関わりたいと考えていたところ、近所のコミセン（コミュニティセンター）で「クリーンむさしのを推進する会」の存在を知りました。生ごみチームの月例会参加と大学院社会人入学を並行し、「地域で生ごみを循環させるには？」の活動にかかわり始めたのです。

ごみ・環境ビジョン21 は、生ごみチームの方から教えてもらいすぐに入会しました。ごみ大学セミナーでの学びは大学院よりはるかに有意義（笑）で、皆勤とまではいきませんが、ほとんど参加してきたと思います。去年は、新たにマイクロプラスチック問題への気づきをいただきました。先進自治体の事例発表もいつも貴重な学びの場です。

Q 特筆すべき近況があれば、教えてください。

A 地域活動の過程で、地域政党生活者ネットワークとの出会いがあり、市長選挙を手伝い、という巡り合わせがあり、2011 年から自分自身が市議会議員になり今 2 期目です。

武蔵野市では、新しい焼却施設が今春本格稼働します。回廊式見学通路や屋上生ごみ堆肥活用菜園など、ぜひご覧いただきたいです。使い終わった事務棟はエコプラザとして再利用。検討委員会も立ち上がりました。市民との信頼関係を築きながら進めていく武蔵野市のごみ施策をしっかりと守っていきます。

議員として「ごみを減らして経費も減らす」を公約の一つに掲げました。店頭回収や集団回収の位置づけなど模索中です。

Q ごみ問題に関わること以外に、趣味や生きがいは何ですか？

A 小学生から合唱クラブで歌っていましたので、今でも歌うのが好き。武蔵野市に来てからは、イングリッシュハンドベルやミュージックベルでハーモニーを楽しんでいます。生きがい、と言えば、現在海外で生活している娘が間もなく出産するので、夫ともどもそれが今最大の関心事、ですね

